



「ハンティング」より

「日本でいちばん小さな鳥のハンティング」 ●吉村正則

ソニー α9III / FE 200-600mm F5.6-6.3 G OSS + 1.4X Teleconverter
f9 1/6400 ISO20000 WB オート

キクイタダキは日本最小クラスの鳥。獲物は主に小形の昆虫やクモ類で、ホバリングしながら樹皮のすき間や葉の裏を探しています。小さくて動きが速く、暗い場所を好むため、食物を捕らえるシーンを撮影しようとするするとブレの量産。やっと、バラの小枝にいた小形のクモを捕らえるシーンを撮影できました 2月 香川県

叶内氏のコメント

「日本でいちばん小さな鳥のハンティング」

捕らえられたのはワカバグモの幼体でしょうか？
日本でいちばん小さな鳥が捕らえた、小さく繊細で、色もはかなげな美しいクモ。ノイバラの小枝を歩いていて、ホバリング上手なキクイタダキに見つかってしまったのでしょうか。でも、キクイタダキのつぶらな瞳がかわいいからか、緊迫感をほとんど感じずに見られます。頭頂の黄色がはっきり見えていますし、開いた翼と尾羽もブレることなくきれいに映っているのも良かったです。